



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年 4月 17日

企業名 NES株式会社

代表者 代表取締役 成川 和彦

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 再生可能エネルギーによる環境保護と二酸化炭素排出量削減の両立</p> <p>【実施状況】 ・再生可能エネルギーの小水力発電施設として、岐阜県日出雲発電所(2025年7月稼働予定)及び、富山県安川発電所(2026年5月稼働予定)を受注、それぞれGX事業として建設中。2基合わせて年間460万kWh、CO₂約4,230tの削減を目指している。 ・2024年5月竣工の新本社(NearyZEBビル)において、北陸電力再エネ電気「かがやきGreen」を採用。当社が出資、納入した富山県朝日町に設置の相之俣谷水力発電所で発電した電力を活用するスキームで、2024年5月～2025年3月の利用実績(NES新本社消費電力)は、172,646kWhで、CO₂約83tの削減となった。</p>
2	<p>【目標】 廃棄物のリサイクル率向上、廃棄量の削減と、電気・水資源消費量の削減</p> <p>【実施状況】 ・廃棄物排出量全体では前年度比5.8%減となったが、当社施工の建設現場から出る廃棄物が減少したことが主要因であり、工事の件数や現場の状況次第のため今後とも排出量を注視していく必要がある。 ・電力、水資源の消費量削減については、本社がNearyZEB認証の建屋となったため、電力で31.9%減と大幅な削減となった。また水道は節水タイプとなったため、電力同様大幅減となったが、次年度以降からは、大幅減は見込めないため節減活動を強化していく必要がある。</p>
3	<p>【目標】 社員が働きやすい職場環境づくり</p> <p>【実施状況】 ・本社社員全員をワンフロアに集約した社屋の完成により、異なる部署間のコミュニケーションがアップし、機動的な協議や判断・決定がスピーディに進められている。 ・スマホ全社員貸与とオリジナルアプリ搭載により、アルコールチェック・運転日報・荷受管理等の申請や承認の迅速化が図られた。また外線転送化により、担当者とお客様を即座に繋ぐことが可能となり、取次効率化や顧客サービス向上も図られている。 ・個人ワークロッカーを設置し、個別ごみ箱を廃止したことで、個々の整理整頓意識の向上により、執務室の美化を保ち、緑化環境も整えることで職場環境の整備を進めている。価値共創スペースを新設し、社員の発想・創造・意見交換の場としてや、部署を超えた歓談できるなどの憩いの場の提供を目指している。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。